

昭和39年2月20日

編集発行

南国市広報委員会

事務所

高知県南国市役所内

(電 2111)

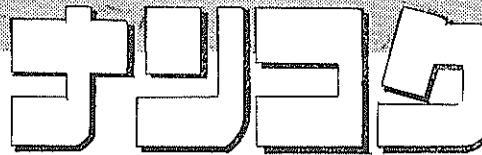
印刷 川北印刷株式会社

(電 2379)

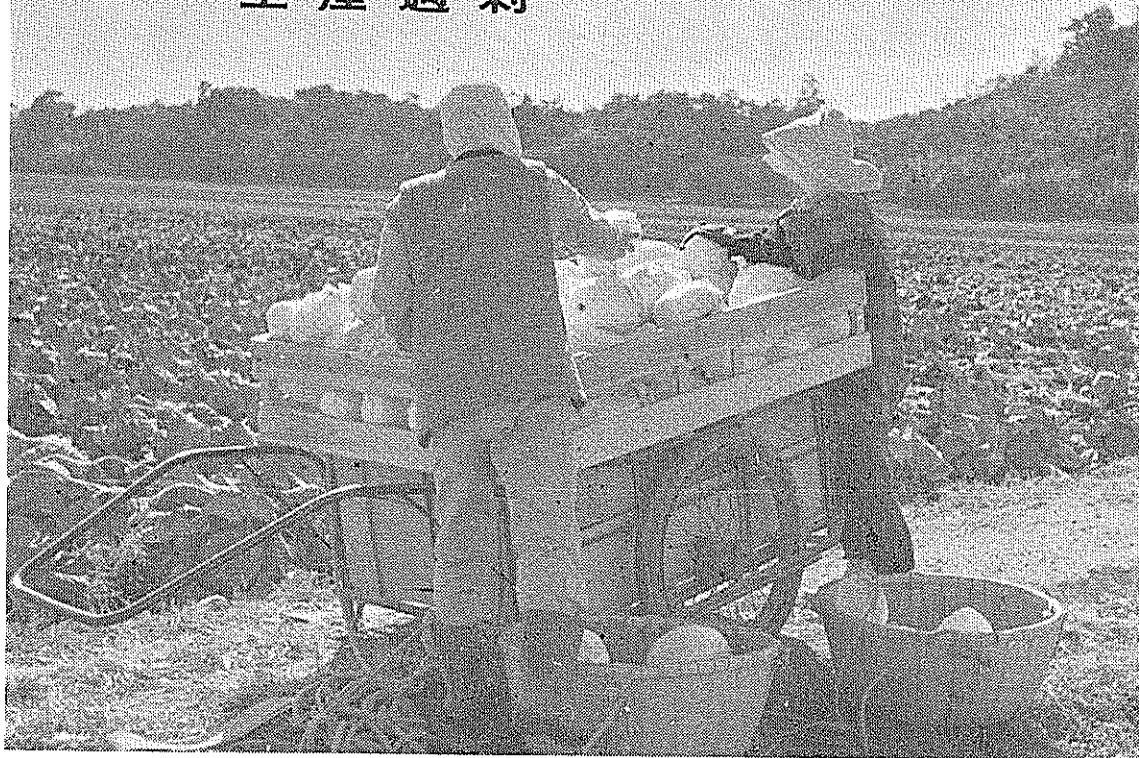
THE KŌHŌ NANKOKU



広報



## 野菜天国は 生産過剰



暖冬、そして豊作、思惑はずれの野菜相場に出血出荷と農家は嘆く……。県下の7割を占めるキャベツの畠地、ここ三和地区も最盛期をひかえて、青息吐息、20キロ（10個～12個）当り、50—80円、安値30円とあってはただ同然、家畜の飼料に利用する農家が増え、ウメーレ、ノウシ、と、ときならぬ高級野菜のごちそうに、牛・馬は主人の嘆きをよそにわが世の春を謳歌している。

若い人の祭典である成人式は、にたのしいもの、未來の夫や、妻が一堂に集まるのも意義深いものだしかし、女性の装いがいつも日本されとかくいわれている。洋装でも、和服でも現れるものを身につけることは許すべきではないだろうか。せつからく訪問着があるならば、なにも結婚式にのみ着ることにも及ぶまい。成人式に娘となつことを、世間に示威することもよいことではないか。着るもののが、他人が華美にするからと引きこもるものも芸がない、事務服や普段着の質素な服装にも深い味いのあるものである。より多くの人たちが参加してこそ成人式の真の価値がある。

▼ 服装も大切である。それが、それよりも身心の美しさ、純潔さがお互に大切である。いくらい血縁の大であっても、一度離婚と関係した雌犬は、一生もとの血縁の子犬を産まないといわれている。犬だけではなくある西洋の話に、白人夫婦から黒い肌の子供が産れ、驚いた医者がよく調べたところ、妻は再婚で以前黒人と結婚、二年程前に離婚し、その後黒人とは全然関係がなかったという。人間にも犬の話のように、なんらかの影響がありはしないかといわれている。是非論はともかく、男も女も、純潔を大切に守るべきだ。